

緊急メッセージ

「いじめをなくし かけがえのない子どもたちの生命を守るために」

北海道教育委員会では、いじめの問題にかかわり、いじめをなくしかけがえのない子どもたちの生命を守るために、教育委員の連名による、児童生徒や教育関係者、保護者、地域住民に向け、緊急メッセージを発表しましたのでお知らせいたします。

〈児童生徒の皆さんへ〉

- いじめは人間として絶対に許されないことであり、生命にかかわる問題でもあるということをしっかりと理解してください。
- 皆さんも友だちも、一人一人が大切な存在であることを忘れないでください。
- いじめられているときは、一人で悩まずに、友だちや先生、家族の方々に、勇気を出して相談してください。
- いじめを見たり聞いたりしたときは、いじめを受けている人の苦しみを考え、いじめを止めるため、先生や周囲の大人にすぐに伝えてください。
- いじめの問題で誰にも相談できずに困っているときは北海道教育委員会の「いじめ相談電話」に連絡してください。

フリーダイヤル 0120・3882・56（24時間対応）

〈教職員など教育関係者の皆さん、家族の方々、地域の方々へ〉

- 子どもたち一人一人が、かけがえのない存在であることや、いじめは人間としての尊厳を傷付ける卑劣な行為であることを、しっかりと伝えてください。
- いじめがおきた場合には、いじめられている子どもに寄り添い「絶対に守る」、という強い意志を示してください。
- 子どもたちと触れ合う機会を大切にして、子どもが発するサインを敏感に受け止め、いざこざやけんかと思われるようなことでも、背景にはいじめが隠れている場合があることを常に念頭に置いて、速やかに対応してください。
- 学校外でいじめを見かけた場合には、地域ぐるみで子どもたちを見守るという観点から直ちにいじめをやめさせ、学校や家庭に連絡してください。

北海道教育委員会では、学校や市町村教育委員会、家族や地域の方々としっかり連携し、いじめの未然防止、早期発見・早期解消に全力で取り組んでまいります。

平成二十四年八月

北海道教育委員会	委員長	若	狭	洋	市
	委員	三	戸	和	昭
	委員	鷹	野	正	義
	委員	中	村	隆	信
	委員	鶴	羽	佳	子
	教育長	高	橋	教	一